

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」

キックオフシンポジウムの開催
&
ダイバーシティ推進宣言

内田一徳 理事・副学長
(広報・社会連携・同窓会・基金担当)
男女共同参画推進室
アレキサンダー ロニー 室長

神戸大学は、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」に2018年10月に採択されました。

本学では、女性研究者のライフイベント及びワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境の整備や女性研究者の研究力向上のための取組、女性研究者の積極採用、あるいは女性研究者の上位職への積極登用に向けた取組等を支援するため以下のプログラムを行うこととしており、この度、2019年3月27日にキックオフシンポジウムを開催することとなりました。

- 国際共同研究PI養成プログラム
- 国際人事交流プログラム
- 国際共同若手研究者養成プログラム
- ダイバーシティ基金の創設
- ダイバーシティ推進宣言（2018年12月13日付け：別紙のとおり）
- 国際外部評価委員会（仮称）の設置

キックオフシンポジウム

日時：2019年3月27日 13時～

場所：ANA クラウンプラザホテル

プログラム：

来賓挨拶

文部科学省担当者（予定）

事業説明

内田一徳 神戸大学 男女共同参画担当理事

講演1 海外の大学における男女共同参画の取組、課題、体制づくり（仮題）

ユネスコ関係者（予定）

講演2 日本の男女共同参画の現状と課題 大学の体制づくりについて（仮題）

板東久美子氏（日本司法支援センター理事長 元内閣府男女共同参画局長）

講演3 企業における男女共同参画推進（仮題）

ダイバーシティ共創ネットワーク企業

【問合せ先】

神戸大学男女共同参画推進室

政策研究職員 中原 078-803-5471

【別紙】

神戸大学ダイバーシティ推進宣言

神戸大学は、「学問の発展、人類の幸福、地球環境の安全及び世界の平和に貢献すること」を目指し、21世紀の世界が直面する様々な問題に対応できる人材を育成しています。しかしながら、これらの問題を克服するには多様な経験や視点から生まれる洞察力だけでなく、未知のものとの出会う刺激から生まれる新しい「知」の創造が必要です。

そこで、神戸大学は、2007年より推進している男女共同参画に加えて、ダイバーシティ（多様性）を推進し、ジェンダー・性的指向・性自認、エスニシティ、文化、宗教、言語、出自、年齢、学歴、心身の特徴などの属性や特性にかかわらず人間として尊重し、それぞれの個性や能力を発揮できる学習・教育・研究・就労環境を整備します。

このようなダイバーシティの推進は、ときに軋轢や対立などを生じます。しかし、神戸大学の全構成員は、それらの衝突を恐れずに、多様性を尊重し、個性が輝くキャンパスを実現します。そのことを通じて創造できる「知」は、神戸から世界へと新しい地平を切り拓くことを確信し、ここに神戸大学はダイバーシティの推進を宣言します。

神戸大学長
(2018年12月13日)